

障がい児部会 報告書

会議名	第2回 障がい児部会		
開催日時	令和5年2月9日(木) 10時~12時		
開催場所	板橋区役所 北館9階 大会議室 B		
出席者数	14名	傍聴者数	4名

報告事項(3件)

議題名	児童発達支援センターについて
概要	児童発達支援センターについて区内3事業所より、各々の課題等を報告し、現状を共有した。
主な意見・回答	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業は、板橋区独自のシステムがあって、巡回相談ができるようになっているが、支援員の不足等の課題があって支援が行き届かない。今後どうにかしていけないのか。 →児童発達支援センターそれぞれの課題がある中で、区内3事業所が共通している課題という認識。その中で、児童発達支援事業所連絡会というのを今年度からスタートして、区内センター3か所に加えて、区内の児童発達支援事業所18か所で、会議を行っている。このような場で、それぞれが抱える課題の抽出を行い、必要に応じて施策展開していくなど、関係者と検討していきたい。 ・10万人に1か所のところ3施設というところで、50万人の区なので、こういった形で支援の必要性を考えて、板橋区で取り組んでいくのか。 →国の方では、平成23年に10万人に1か所という設定をしているが、板橋区は50万人いるから5か所という考え方はしていない。エリアのニーズなどを踏まえ、必要に応じて検討していく。 ・未就学の子ども的一般相談をどう充実させていくかが大事。健常児だからとか、要支援児だからとか、そういった分け方じゃなくて、子どもという枠組で、幼稚園でも保育園でも施策として療育を考えていく状況を作りたい。 ・幼稚園や保育園で、療育が必要な子どもをどう受け止めるかが大事。まだまだ、園での療育の理解が足りていないと思う。園全体での、療育の方針などを決めていくべきではないか。
今後の方向性	今後も児童発達支援センターについて、それぞれが抱える課題等を報告し、部会員へ共有していく。

議題名	障がい児保育の現状と課題について
概要	令和3年度第2回の障がい児部会で、板橋区の障がい児保育の現状について質問があったため、部会員へ現状と課題について共有を図るため、報告した。

主な意見 ・回答	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで保育園入園後に通園継続可能かについて見直しをしていくことに関して、何か関係機関との連携はあるのか。 <p>→体調に変化のあるお子さんがいる。特に入園したての0歳児や1歳児が多い。そういった時の連携に関しては、その年齢だと医療機関と繋がっていることが多いので、医療機関との連携をしている。その関係機関との相談の中で、通園の時間帯などを決めている。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も板橋区の保育の現状等を部会員へ共有していく。

議題名	板橋区のあいキッズの現状と課題について
概要	令和3年度第2回の障がい児部会で、障がい児あいキッズの現状について質問があったため、部会員へ現状と課題について共有を図るため、報告した。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・あいキッズは多くの法人に委託をしていると思うが、関係者間でうまくいっているところや、苦労しているところなど、情報共有や提案の場を増やしていくといいと思う。 <p>→情報共有というところでは、今現在、要支援会議は年2回行っている。また、そのほか、法人の担当などが集まって法人会議等で、意見交換をしている。区でも会議等があるので、現場の職員も含めて、意見交換を検討していく。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も板橋区のあいキッズの現状等を部会員へ共有していく。

議題名	医療的ケアが必要な児童・生徒等への支援について
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアが必要な児童・生徒等への支援について共有した。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・区立幼稚園での受け入れ態勢が始まるということだが、私立幼稚園はどうか <p>→現在の時点では、区立幼稚園のみでの受け入れ態勢を構築していく。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・医ケア児への支援についての進捗状況等あれば、部会員へ共有していく